

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580101	みよし市文化協会補助事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化団体の育成								
(1)事業の概要											
本市における文化・芸術の育成を図ることを目的に、文化協会の芸術文化活動費及び運営費に対し助成をしている。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					文化協会活動日数		日				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		自主事業の展示事業として、サンアート、アイモール、イオンに毎月展示をした。市民茶会を年3回実施。七夕茶会を年1回実施。機関紙「みよし文協」の年3回発行。文芸誌の年1回発行など文化・芸術活動を積極的に展開した。									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
みよし市文化協会に所属している団体					名 称		単 位				
					文化協会団体数		団体				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
自主的に活動を行うことができるようにする。					名 称		単 位				
					自主的な活動グループ数		団体				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
自主的に学んできた活動の成果を発表する。					名 称		単 位				
					発表の機会の数		回				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		日	70	70	70						
(6)の対象指標		団体	30	30	30						
(7)の成果指標		団体	63	63	65						
(8)の結果の成果指標		回	2	2	2						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	03
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	4,715	2,800	4,273						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	4,715	2,800	4,273						
人件費 B		千円	5,163	4,079	2,448						
正職員従事時間×人数		時間×人	750 × 2	625 × 2	750 × 1						
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	483	76	79						
トータルコストA+B+C		千円	10,361	6,955	6,800						
単位あたりコスト		千円/ 団体	345	232	227						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580101 みよし市文化協会補助事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和43年度 から	会員の高齢化などにより、会員数・団体数の維持が難しくなっている。 文化協会の自立に向け、専任職員の育成、協会組織の見直し、市の関与のあり方等を検討する必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
市民の文化・芸術への意識高揚と学習者の発表機会の創出のため。		
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		
変化していない	変化している	変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					根拠法令	文化協会補助金交付要綱
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	→	この事務を行う根拠又は理由	市民の文化・芸術に対する意識高揚を図るため。	
				(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 絞込み	→
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→			
				(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない	→
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	→			
				(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？				ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	→	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DOC）	<b>事務事業名</b> No. 580103 みよし演劇文化推進事業		主管課名 教育行政課												
	<b>この事務事業の位置</b>	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 鈴木 正憲										
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち												
		基本事業	文化団体の育成												
	<b>(1) 事業の概要</b>														
	市の演劇文化を中心とした文化・芸術活動を行う団体に補助金を交付し、一般演劇公演や身近な場所での出前公演事業などの演劇文化活動を支援する。補助金対象団体は2団体。事業費は2,000,000円、補助率は2分の1となる。			<b>(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)</b>											
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>公演回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	公演回数	回					その指標	
	名 称	単 位													
	公演回数	回													
その指標															
<b>(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)</b>			市民参加型の演劇文化事業を開催。2月にサンアートレセプションホールにて市内演劇グループ「つるかめさるん」による公演「夜明けの奥地」を2回開催。3月にサンアート小ホールにて市内演劇グループ「劇団I&I」による公演「女の庫」を3回開催。												
<b>31年度計画</b>	前年と同様 変更あり	変更内容													
<b>(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)</b>			<b>(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)</b>												
公募参加劇団員			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	参加者数	人							
名 称	単 位														
参加者数	人														
<b>(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)</b>			<b>(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)</b>												
継続して演劇文化活動ができる 自立的な演劇運営ができる			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>継続して演劇活動する市民の数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>市民演劇活動グループ数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	継続して演劇活動する市民の数	人	市民演劇活動グループ数	団体					
名 称	単 位														
継続して演劇活動する市民の数	人														
市民演劇活動グループ数	団体														
<b>(4) 結果(上位基本事業の意図)</b>			<b>(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)</b>												
自主的に活動できるようにする			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>自主的な活動件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>自主活動グループ数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		名 称	単 位	自主的な活動件数	件	自主活動グループ数	団体					
名 称	単 位														
自主的な活動件数	件														
自主活動グループ数	団体														
<b>(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標</b>															
<b>指標</b>	<b>年度</b>	<b>単位</b>	<b>29年度実績値</b>	<b>30年度実績値</b>	<b>31年度計画値</b>										
(5)の活動指標		回													
(6)の対象指標		人													
(7)の成果指標		人													
		団体													
(8)の結果の成果指標		件													
		団体													
<b>(10) 予算費目</b>		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	08				
<b>(11) コスト</b>		年度	<b>29年度実績値</b>	<b>30年度実績値</b>	<b>31年度計画値</b>										
事業費(決算又は予算額)		単位	0	0	0										
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0										
	県支出金	千円	0	0	0										
	地方債	千円	0	0	0										
	その他	千円	0	0	0										
	一般財源	千円	0	0	0										
	人件費 B		千円	0	0	0									
正職員従事時間×人数		時間×人	x	x	x										
正職員以外の人件費		千円													
その他費用 C		千円													
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0										
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人													
		千円/													
		千円/													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580103 みよし演劇文化推進事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成21年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  特に課題・意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  7年間の三好演劇塾としての活動を終了とし、今後は市民の自主的な演劇活動を指導・支援する。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし演劇公演等実施事業補助金交付要綱 みよし市独自の文化演劇振興のための演劇活動グループの育成を行う。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	継続して演劇へ参加する者が少ない。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		運営費の個人負担(受益者負担)の徴収等

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580105	芸術文化国際大会等出場者激励事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	岡田 高行				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化団体の育成								
(1)事業の概要											
国際大会等への積極的な出場を促し、芸術文化の振興及び青少年の健全育成に寄与することを目的に、芸術文化の分野において、国際大会等に出場しようとする者に対し、激励金を交付し支援を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					激励金の交付件数		件				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		対象となる出場者より申請書の提出 激励金の交付 出場者から実績報告書の提出									
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
国際大会に出場する者 国民文化祭、全国高等学校総合文化祭に出場する者 全国規模以上の大会等( 以外)に出場する者 (対象となる大会かつ、市民又は市民が所属する団体に限る)					名 称		単 位				
					国際大会出場者数		人				
					国民文化祭、全国高等学校総合文化祭出場者数		人				
					全国規模以上の大会等( 以外)出場者数		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
市民の芸術文化の振興が図られ、市民が大会等において好成績をおさめる。					名 称		単 位				
					全国大会入賞者数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
文化芸術の振興について市民の満足度があがる。					名 称		単 位				
					文化芸術の振興について市民の満足度向上		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		件	5	4	5						
(6)の対象指標		人			1						
		人			5						
		人	9	4	5						
(7)の成果指標		人	3	4	5						
(8)の結果の成果指標		%	34.6	36.4	50						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	08
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単 位	45	20	55						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	45	20	55						
人件費 B		千円	345	164	164						
正職員従事時間×人数		時間×人	100 × 1	50 × 1	50 × 1						
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	43	0	0						
トータルコストA+B+C		千円	433	184	219						
単位あたりコスト		千円/ 人			219						
(トータルコスト)		千円/ 人			44						
/(6)の対象指標)		千円/ 人	48	46	44						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580105 芸術文化国際大会等出場者激励事業	(4) 事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1) この事務事業はいつから開始したのか？ 平成26年4月 から	対象が芸術文化の分野であるため、スポーツ部門と比較すると国際大会が少ない。
	(2) この事務事業を開始したきっかけは？  本市の名声を高めるとともに芸術文化の振興及び青少年の健全育成に寄与するため。	
	(3) 事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1) この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由	本市の名声を高めるとともに芸術文化の振興及び青少年の健全育成に寄与する。
	(2) この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
	(3) 対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	過去3年以内に同じ分野で激励金の交付を受けているものは除外することにより、新規申請者の拡大を図る。
	(4) 意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5) この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	
	(6) 今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	市民への周知
	(7) 類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	国体、全国大会出場激励事業 ある → 内容 ない
	(8) 現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容	
	(9) 現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容	
	(10) 受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1) 今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2) 改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 580202	文化事業委託事業			主管課名	生涯学習課										
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄										
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち														
		基本事業	文化事業の展開														
(1)事業の概要																	
春の文化展、文化祭(秋)、公募美術展を文化協会に委託し、サンアートで実施している。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)												
春の文化展 5月 公募美術展 9月 文化祭 11月					<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日数</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	単 位	開催日数	日	その指標			
名 称	単 位																
開催日数	日																
その指標																	
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)					春の文化展では展示発表に388点を出展、芸能発表には14団体が参加 秋の文化祭では展示発表に979点を出展(菊含む)、芸能発表には12団体が参加 公募美術展では165点の応募があった。												
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容													
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)												
文化協会会員 公募美術展応募者					<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化協会会員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>公募美術展応募者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	単 位	文化協会会員数	人	公募美術展応募者数	人	その指標	
名 称	単 位																
文化協会会員数	人																
公募美術展応募者数	人																
その指標																	
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)												
文化・芸術の技能を高めてもらう					<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出品点数</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>出演人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	単 位	出品点数	点	出演人数	人	その指標	
名 称	単 位																
出品点数	点																
出演人数	人																
その指標																	
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)												
文化芸術活動に参加してもらう					<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自主的な活動グループ数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </tbody> </table>					名 称	単 位	自主的な活動グループ数	団体	その指標			
名 称	単 位																
自主的な活動グループ数	団体																
その指標																	
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																	
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値												
(5)の活動指標		日	18	18	18												
(6)の対象指標		人	839	786	800												
		人	145	165	150												
(7)の成果指標		点	1,591	1,532	1,500												
		人	352	356	350												
(8)の結果の成果指標		団体	63	63	65												
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	03						
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値												
事業費(決算又は予算額)		単位	4,699	5,084	5,085												
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0												
	県支出金	千円	0	0	0												
	地方債	千円	0	0	0												
	その他	千円	0	0	0												
	一般財源	千円	4,699	5,084	5,085												
人件費 B		千円	5,163	4,079	2,448												
正職員従事時間×人数		時間×人	750 × 2	625 × 2	750 × 1												
正職員以外の人件費		千円	0	0	0												
その他費用 C		千円	304	99	99												
トータルコスト A+B+C		千円	10,166	9,261	7,632												
単位あたりコスト		千円/ 人	12	12	10												
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	70	56	51												

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580202文化事業委託事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和43年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  文化展、文化祭の参加者が高齢化しており減少傾向である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  市民の文化・芸術への意識高揚と学習者の発表機会の創出のため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	なし 市民に文化・芸術意識の高揚と学習者の発表機会の創出のため。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	PR活動の充実により参加者の増加	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	生涯学習発表会 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	文化協会会員に積極的に事業に参加してもらう	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容	文化祭、公募美術展において、出品数1点、出演者1人ごとに運営負担金を求める。	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	



様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	580203	コンサート・演劇開催事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成5年度			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			指定管理者が行う同様の鑑賞型事業もあるため、市民には違いが分かり難い。 市が鑑賞型事業を企画する際、民間のような柔軟な企画が円滑に行えないため、事業内容が限定されがちとなる。		
サンアート開館にあわせて、目玉事業として実施。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない		変化し 指定管理者制度の導入により、指定管理者も				
変化している		内容 同様の事業を実施している。				

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
			結びつかない		理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	→	内容	
		できない					縮小
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	→	内容	
		できない					拡充
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容			
		多少影響がある					
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		住民ニーズの把握と、それにあつた文化芸術事業の選定	
できない							
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	→	内容	サンアート維持管理事業	
	ない					類似事業との再編の可能性	ある
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない						
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		指定管理者に委託している自主文化事業に統合		
	ない						
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない			現状で適正			
		→	内容		検討が必要		
	受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現 状 ( D O C)	事務事業名 No. 580205 サンアート維持管理事業		主管課名 教育行政課														
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 山崎 正勝												
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち														
		基本事業	文化事業の展開														
	(1)事業の概要																
	文化センターサンアートの維持管理を指定管理者制度を活用し、民間企業に委託している。 老朽化している施設の修理を全館休館して実施していく。 ( 現大規模改修計画期間：令和2年7月から令和3年10月末 )			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)													
				<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">勤労文化会館の開館日数</td><td>日</td></tr> <tr><td colspan="2">ふるさと会館の開館日数</td><td>日</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	勤労文化会館の開館日数		日	ふるさと会館の開館日数		日	その指標		
	名 称		単 位														
	勤労文化会館の開館日数		日														
	ふるさと会館の開館日数		日														
その指標																	
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			指定管理者制度の導入により、会館管理全般(設備管理、清掃管理、夜間危機管理、樹木管理、舞台管理、受付業務等)と保守点検業務(舞台機構、舞台照明、エレベーター、自動扉等)を指定管理者への委託で実施している。														
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容															
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)														
みよし市勤労文化会館 みよし市ふるさと会館			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">勤労文化会館の面積</td><td>m<sup>2</sup></td></tr> <tr><td colspan="2">ふるさと会館の面積</td><td>m<sup>2</sup></td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	勤労文化会館の面積		m <sup>2</sup>	ふるさと会館の面積		m <sup>2</sup>	その指標			
名 称		単 位															
勤労文化会館の面積		m <sup>2</sup>															
ふるさと会館の面積		m <sup>2</sup>															
その指標																	
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)														
勤労文化会館が市民にとって、利用しやすく快適で安全な施設である。 ふるさと会館が日本文化紹介施設として、有効活用される。			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">勤労文化会館の利用者数</td><td>人</td></tr> <tr><td colspan="2">ふるさと会館の利用者数</td><td>人</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	勤労文化会館の利用者数		人	ふるさと会館の利用者数		人	その指標			
名 称		単 位															
勤労文化会館の利用者数		人															
ふるさと会館の利用者数		人															
その指標																	
(4)結果(上位基本事業の意図)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)														
文化芸術活動に参加してもらう			<table border="1"> <tr><th colspan="2">名 称</th><th>単 位</th></tr> <tr><td colspan="2">自主的な活動件数</td><td>件</td></tr> <tr><td colspan="2">文化センターサンアートの年間利用者数</td><td>人</td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td></tr> </table>		名 称		単 位	自主的な活動件数		件	文化センターサンアートの年間利用者数		人	その指標			
名 称		単 位															
自主的な活動件数		件															
文化センターサンアートの年間利用者数		人															
その指標																	
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																	
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値												
(5)の活動指標		日	296	315	315												
		日	296	310	310												
(6)の対象指標		m <sup>2</sup>	12,051.69	12,051.69	12,051.69												
		m <sup>2</sup>	402	402	402												
(7)の成果指標		人	264,690	222,963	240,000												
		人	7,594	7,407	7,800												
(8)の結果の成果指標		件	73	69	73												
		人	272,284	230,370	250,000												
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	08						
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値												
事業費(決算又は予算額)		単位	522,125	155,028	143,250												
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0												
	県支出金	千円	0	0	0												
	地方債	千円	0	0	0												
	その他	千円	381,016	8,129	7,940												
	一般財源	千円	141,109	146,899	135,310												
人件費 B		千円	1,463	1,469	1,469												
正職員従事時間×人数		時間×人	425 × 1	450 × 1	450 × 1												
正職員以外の人件費		千円															
その他費用 C		千円	106	106	106												
トータルコスト A+B+C		千円	523,694	156,603	144,825												
単位あたりコスト		千円/ m <sup>2</sup>	43	13	12												
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ m <sup>2</sup>	1,303	390	360												

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	580205サンアート維持管理事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成5年7月 から			令和2年度から全館閉館（令和2年7月から令和3年10月まで）し大規模改修を予定しており、サンアートを使用することが出来なくなる。また、改修に多大な費用を要する。		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
サンアート開館と同時に実施した						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない						
変化している			平成19年4月から指定管理者導入			

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					根拠法令	みよし市勤労文化会館設置条例・みよし市ふるさと会館設置条例
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	→	この事務を行う根拠又は理由	広く民間活力を導入し、管理効率を高めるとともに、利用者にとって利用しやすい施設を維持する。	
				(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	→
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→			
				(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない	→
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	→			
				(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある ない	→
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？				ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	→	内容

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580206	アートプラザ開催事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
	基本事業	文化事業の展開									
(1)事業の概要											
サンアートにおいて、市民が文化・芸術活動に触れてもらえるようアートプラザ事業としてみよし音楽祭を展開している。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					コンサート等開催数		回				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		合唱交流会 少年少女定期演奏会		11月25日に開催 3月24日に開催							
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民					名 称		単 位				
					人口		人				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
発表の場を提供し、音楽活動を広める 身近に生演奏を鑑賞することで、音楽への鑑賞を高める。					名 称		単 位				
					出演したアーティスト数		人				
					コンサート入場者数		人				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
文化芸術活動に参加してもらう					名 称		単 位				
					自主的な活動件数		件				
					文化センターサンアートの年間利用者数		人				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		回	2	2	2						
(6)の対象指標		人	60,860	61,153	61,604						
(7)の成果指標		人	265	264	300						
		人	633	533	1,000						
(8)の結果の成果指標		件	73	69	70						
		人	272,284	230,370	231,000						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	08
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	1,311	1,315	1,388						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	1,311	1,315	1,388						
人件費 B		千円	1,033	2,611	2,285						
正職員従事時間×人数		時間×人	150×2	400×2	350×2						
正職員以外の人件費		千円	0								
その他費用 C		千円	43	102	102						
トータルコスト A+B+C		千円	2,387	4,028	3,775						
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580206 アートプラザ開催事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	平成10年度	から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	平成9年度にアマチュア演奏家から発表の場がほしいとの意見があり、開催方法を検討し、翌年度から実施した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化している
		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 合唱交流会参加団体及び観客の減少が進んでいる。開催方法の見直しが必要。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	→	根拠法令	なし
				この事務を行う根拠又は理由	アマチュア・セミプロアーティストへの発表の場を提供し、文化芸術に親しみ、芸術活動を身近に感じる機会を提供するため。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
		結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→ 拡大	内容	
		できない	→ 縮小		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→ 追加	内容	
		できない	→ 絞込み		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	
	多少影響がある				
	影響はない				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	各催し物の開催時期を他のイベントと連携して実施する。	
	できない				
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→ 庁内事業	類似事業名	ある → 内容	
	ない	→ 庁外事業			類似事業との再編の可能性
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容		
	ない				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容		
	ない				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→ 現状で適正	内容		
	ない	→ 検討が必要			
	受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 580301	みよし市町誌編さん事業			主管課名	教育行政課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	鈴木 正憲				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化財の保存と活用								
(1)事業の概要											
市制施行までの町の歴史的な移り変わりを町誌として記録保存しこれを後世に伝える。併せて、市民の生活文化の向上と新たな伝統文化の創造に役立てる。基礎資料とする。もって、郷土の歴史と伝統の保存と活用を可能にする。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
事業期間 15年度～24年度(25年度は事業完了業務)					名称						
発刊計画 計3巻					三好町誌編さん委員会の回数						
編さん体制 町誌編さん委員会 委員(9名)					業務執行事務(連絡・調整・補助)の件数						
町誌編集委員会(15年7月26日発足)					原稿筆耕完了部会数/全8部会)						
編集委員(8名) 専門委員(25名以内)					その指標						
調査協力員(7名以内) 監修者(1名)											
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		町誌編さん委員会・町誌編集委員会の開催 新編三好町誌本文編の発刊 完成記念事業の開催									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	平成25年度をもって事業完了								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
市民 町の歴史(記録保存した歴史的な史実を裏付ける資料)					名称						
その指標					人口						
					歴史的な史実を裏付ける資料						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
市民生活と文化の向上と新たな伝統の創造に役立てる。 市制施行までの町の歴史を記録し後世に伝える。					名称						
その指標					町誌の購入者数						
					発行巻数						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
伝統文化を保護保存し次代に継承する。					名称						
その指標					データ化した古文書等の数						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		回									
		件									
(6)の対象指標		%									
		人									
(7)の成果指標		点									
		人									
(8)の結果の成果指標		巻									
		点									
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	01
(11)コスト											
事業費(決算又は予算額)		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	0	0	0						
	人件費B	千円	0	0	0						
	正職員従事時間×人数	時間×人	x	x	x						
	正職員以外の人件費	千円									
	その他費用C	千円									
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0						
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/人									
		千円/点									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580301 みよし市町誌編さん事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成11年度 から	平成14年度から開始予定であったが、事業計画の見直しが要望されたため、事業計画を見直し事業規模を縮小した。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  平成10年4月、三好町誌第三巻の発行時において、歴史的史料に基づく新たな三好町誌の編さんが提案され、これを契機に開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 歴史的史料の滅失、古き時代を知る者が減少 変化している した内容 している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 三好町誌編さん委員会審議決定(平成15年4月) この事務を行う根拠又は理由 みよし市の歴史的な発展を明らかにし、これを町誌として発行することから、発行者である市の責任と負担で行う。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 平成25年度をもって事業完了
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580302	文化財保護委員会運営事業			主管課名	教育行政課					
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	林 久義					
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち									
		基本事業	文化財の保存と活用									
(1)事業の概要												
文化財の保存、活用、指定等に関し教育委員会の諮問に答え、または教育委員会に意見を具申し、及びこのために必要な調査研究を行なう。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
					名 称		単 位					
					文化財保護委員会の開催回数		回					
					文化財保護委員会研修会の実施回数		回					
					その指標							
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		文化財保護委員会の開催(1回) 文化財保護委員会研修会の実施(3回)										
31年度計画	前年と同様 変更あり	▼	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
文化財保護に関する諮問及び重要事項					名 称		単 位					
					文化財保護に関する諮問及び重要事項の審議案件		件					
					その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
文化財保護に関する諮問及び重要事項を審議し、教育委員会に意見を提出してもらう。					名 称		単 位					
					文化財保護に関する答申及び建議の件数		件					
					その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
伝統文化を保護保存し次代に継承する					名 称		単 位					
					文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合		%					
					文化・芸術の振興に満足した人の割合		%					
					その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
(5)の活動指標		回	2	1	2							
		回	3	3	2							
(6)の対象指標		件	2	1	1							
(7)の成果指標		件	2	1	1							
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64							
		%	71	71	71							
(10)予算費目												
会計		01 一般会計					款	10	項	05	目	06
(11)コスト												
年度		29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値								
事業費(決算又は予算額)		単位	231	151	262							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0							
	県支出金	千円	0	0	0							
	地方債	千円	0	0	0							
	その他	千円	0	0	0							
	一般財源	千円	231	151	262							
人件費 B		千円	937	888	705							
正職員従事時間×人数		時間×人	68×4	68×4	54×4							
正職員以外の人件費		千円	0	0	0							
その他費用 C		千円	4	4	9							
トータルコストA+B+C		千円	1,172	1,043	976							
単位あたりコスト		千円/ 件	586	1,043	976							
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580302 文化財保護委員会運営事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和47年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  文化財を次代に継承するために、文化財保護に関する他市町村の取り組み状況の調査研修や、他機関主催の研修会等への参加を通じた文化財保護に関する情報収集が必要である。また、新たな市指定文化財の検討を行う。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  昭和46年3月制定の文化財保護条例に基づき、文化財の保存と活用を審議する附属機関として教育委員会に設置された。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 文化財を取り巻く環境の変化が大きい。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 文化財保護法(第190条)、みよし市文化財保護条例(第4条) この事務を行う根拠又は理由 文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議するため。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 委員会は、文化財保護に関する諮問又は、重要事項が発生した場合に開催するため、予め開催回数を固定することは困難である。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	



様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580303 有形文化財保存活動支援事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和56年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 当該文化財の大規模な修繕に関わる経費負担の軽減措置を求める要請が、文化財管理者から出ている。 年々、当該文化財の維持保存に関わる文化財管理者の負担が増加する傾向にある。山車の曳き回しや老朽化に伴う大規模な改修費用に対する支援が必要になる。 当該文化財の所有者及び管理者において、これを良好な状態で維持保存する取り組みを維持することが、当該文化財の保存につながるものであり、支援の停止は当該文化財の滅失につながる危険性を高めるため、現状の水準を維持する必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 昭和56年10月に市内の山車3台を市指定有形民俗文化財に指定し、その維持保存のための事業として開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化し文化財管理者の組織及び意識の変化に伴い、当該文化財の維持保存が難しくなっている。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	文化財保護法(第3条)みよし市文化財保護条例(第24条)他 市指定有形文化財の所有者及び管理者の協力のもとに、これを維持保存し後世に残すための支援は、市の事務事業である。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由又は内容	良好な状態で維持保存する取組を継続されることが、当該文化財の保存と活用につながるものであり、現状の水準を維持する。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580304	郷土芸能保存活動支援事業			主管課名	教育行政課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	林 久義				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化財の保存と活用								
(1)事業の概要											
郷土芸能を保存する団体と協働して、郷土芸能を後世に伝承するため、当該団体の活動を支援する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					事業実施団体の数		団体				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		郷土芸能保存団体が行う郷土芸能の保存活動経費の一部を補助する旨を通知。補助金交付申請書を受領し、内容審査したのちに補助金交付決定を通知。事業完了後、実績報告書を受領し、内容審査したのちに補助金を交付。									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
郷土芸能(囃子、棒の手) 郷土芸能保存団体					その指標		名 称		単 位		
							郷土芸能の件数		件		
							郷土芸能保存団体の数		団体		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
郷土芸能が着実に保存され後世に伝承される。 郷土芸能の保存(伝承)のためには保存団体の協力が不可欠であり、その保存活動を継続してもらう。					その指標		名 称		単 位		
							保存(伝承)されている郷土芸能の件数		件		
							保存活動を継続する郷土芸能保存団体の数		団体		
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
伝統文化を保護保存し次代に継承する。					その指標		名 称		単 位		
							文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合		%		
							文化・芸術の振興に満足した人の割合		%		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		団体	8	8	8						
(6)の対象指標		件	2	2	2						
		団体	8	8	8						
(7)の成果指標		件	2	2	2						
		団体	8	8	8						
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64						
		%	71	71	71						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	06
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	571	601	640						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	571	601	640						
人件費 B		千円	1,549	1,469	1,012						
正職員従事時間×人数		時間×人	225 × 2	225 × 2	155 × 2						
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	82	82	70						
トータルコスト A+B+C		千円	2,202	2,152	1,722						
単位あたりコスト		千円/ 件	1,101	1,076	861						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 団体	275	269	215						
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580304 郷土芸能保存活動支援事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和56年度 から	保存団体の指導者等の熱意に支えられたこの取り組みが継続されることが、文化財の保存と活用につながるものであり、現状の水準を維持する必要がある。 道具類の修繕又は更新などに要する経費が増加しており、保存伝承団体から支援策の拡大が求められている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
昭和56年10月に市内の山車を市指定有形文化財に指定し、併せて祭囃子などの郷土芸能の伝承活動を活性化するために開始した。		
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		
変化していない	変化し	保存団体の構成員の多様化により、指導者等た内容の後継者の育成に関心が高まっている。

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	文化財保護法(第3条)みよし市文化財保護条例(第24条)他 郷土芸能の保存団体の協力のもとに保存し後世に伝え残すための支援は、市の事務事業である。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	保存団体の指導者等の熱意に支えられたこの取組が継続されることが、文化財の保存と活用につながるものである。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	



様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580305 郷土芸能伝承活動発表会開催事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和57年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  昭和57年以来継続し開催しているこの発表会は、市民が郷土の伝統文化の一つである郷土芸能を知り、関心を深める機会となっており、現状の水準を維持する必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  昭和57年4月、歴史民俗資料館の開館を記念して開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 勤労文化会館の開館を契機に中央公民館から 変化している 内容 会場を移した。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 文化財保護法(第3条)みよし市文化財保護条例(第24条)他 この事務を行う根拠又は理由 郷土芸能の保存団体の活動の継続と市民の関心の高まりを期待するものであり、市が積極的に関与する。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 市民が郷土の伝統文化の一つである郷土芸能を知り関心を深める機会になっており、現状の水準を維持する。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580306	文化財環境保全事業			主管課名	教育行政課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	林 久義				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化財の保存と活用								
(1)事業の概要											
市指定有形文化財及び資料館収蔵資料を虫害から保護するため、山車保存庫（三好上区山車・三好下区山車）、酒井家金比羅宮、収蔵庫、資料館本館及び木造棟のくん蒸処理（消毒処理）をそれぞれ3年に1回実施する。3年に1回の実施が適切かどうか文化財害虫調査業務を実施しその後検討する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単 位				
					くん蒸処理箇所/年		箇所				
					くん蒸業務委託関連事務		件				
					箇所あたりのくん蒸処理回数		回				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		くん蒸処理対象：酒井家金比羅宮及び収蔵庫 実施準備：くん蒸処理業務の委託契約 実施中：現場監視 実施後：くん蒸処理成果の確認、完了検査									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	くん蒸処理対象：三好上区山車、三好下区山車及び保存庫								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市指定有形文化財 民俗文化財：三好上区山車、三好下区山車 建造物：酒井家金比羅宮 資料館が収蔵する資料（以下「館蔵資料」という。）					名 称		単 位				
					くん蒸処理対象の市指定有形文化財の数		件				
					くん蒸処理対象の資料館収蔵資料の数		点				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
市指定有形文化財を害虫等の被害から保護し、良好な状態で保存する。 資料館の収蔵資料を害虫等の被害から保護し、良好な状態で保存する。					名 称		単 位				
					虫害等の発生を防止できた市指定有形文化財の数		件				
					虫害等の発生を防止できた館蔵資料の点数		点				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
伝統文化を保護保存し次代に継承する。					名 称		単 位				
					文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合		%				
					文化・芸術の振興に満足した人の割合		%				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		箇所	2	2	2						
		件	20	20	20						
		回	1	1	1						
(6)の対象指標		件	3	3	3						
		点	29,167	29,201	29,300						
(7)の成果指標		件	3	3	3						
		点	29,167	29,201	29,300						
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64						
		%	71	71	71						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	06
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	3,926	2,475	2,911						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	3,926	2,475	2,911						
人件費 B		千円	517	490	327						
正職員従事時間×人数		時間×人	75 × 2	75 × 2	50 × 2						
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	44	44							
トータルコスト A+B+C		千円	4,487	3,009	3,238						
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 件	1,496	1,003	1,079						
		千円/ 点	0	0	0						
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580306 文化財環境保全事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和56年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  文化財害虫調査の調査結果を踏まえて、くん蒸処理の実施ローテーションを見直す必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  昭和56年10月、市内の山車3台を市指定有形民俗文化財として指定したことから、その維持保存のために開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 平成16年度からは、使用薬剤をヴァイケーに変更した。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	文化財保護法(第3条)、みよし市文化財保護条例(第18条)他 市民共有の歴史的な財産である市指定文化財及び資料館収蔵資料の保存措置として、市が積極的に関与する。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	市指定文化財及び資料館収蔵資料が良好な状態で維持保存されており、事業の成果が認められることから、現状の水準を維持する。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	3年に1回実施する現行ローテーションを再検討する。
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	



様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580307 史跡整備管理事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成2年度 から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  中世期の山城跡であり、その概要が学術調査されており、貴重な史跡として残すため、当該用地を借地し維持管理を開始した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容	
		みよし市の代表的な遺跡（史跡）を良好な状態で保全する取り組みを継続することが、文化財の保存と活用に結びつくものであり、現状の水準を維持する必要がある。

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務 →	根拠法令	文化財保護法（第3条）、みよし市文化財保護条例第（第18条）他		
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	この事務を行う根拠又は理由	市指定文化財を始め重要な文化財の保存に関わる事業として、市負担で実施する。	
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容			
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない →	理由又は内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない →	理由又は内容	史跡を良好な状態で保全する取り組みを継続することこそが、文化財の保存と活用に結びつくものであり、現状の水準を維持する。	
	効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある ない →	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある ない →	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容			

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	事業の方向性について外部の意見を取り入れたい

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 580308	埋蔵文化財保存事業			主管課名	教育行政課				
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	林 久義			
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化財の保存と活用								
(1)事業の概要											
埋蔵文化財は、土地に埋蔵された状態での現状保存が原則であるが、開発事業に伴い現状保存できない場合は、発掘調査等を実施し記録保存する。もって、埋蔵文化財の破壊と消滅を防止し、併せて埋蔵文化財の詳細を報告書として後世に残す。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						埋蔵文化財の有無の確認等の申請件数		件			
						発掘調査した遺跡の数		件			
						出土遺物の数(保存用コンテナ数)		箱			
						その指標					
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		埋蔵文化財の有無確認及び開発計画の調整(有無の確認、結果通知、開発者との協議調整)、発掘等の届出等に関する事務(開発者との協議調整、発掘の届出等の受理、審査、県への送付)埋蔵文化財調査業務(委託契約、調査業務の監理、委託料の支払、完了確認)									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
市内の埋蔵文化財(遺跡) 埋蔵文化財:土地に埋蔵されている文化財 開発事業に伴い保存が必要な埋蔵文化財(遺跡)						名 称		単 位			
						市内の遺跡の数		箇所			
						開発事業地内の埋蔵文化財(遺跡)		基			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
市内の遺跡を保存する。 開発事業地内の遺跡を現状保存できない場合は、発掘調査を実施し記録保存する。 現状保存:地中に埋蔵された状態で保存する。						名 称		単 位			
						現状保存又は記録保存している遺跡の数(類計)		基			
						発掘調査し記録保存した遺跡の数(累計)		基			
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
伝統文化を保護保存し次代に継承する。						名 称		単 位			
						文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合		%			
						文化・芸術の振興に満足した人の割合		%			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		件	261	267	350						
		件	21	21	22						
		箱	6	45	10						
(6)の対象指標		箇所	192	192	192						
		基	8	15	1						
(7)の成果指標		基	192	192	192						
		基	92	92	92						
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64						
		%	71	71	71						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	06
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	3,565	13,937	29,059						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	1,619	1,500	1,560						
	県支出金	千円	0	0	20,000						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	10,394	5,000						
	一般財源	千円	1,946	2,043	2,499						
人件費B		千円	12,704	12,252	13,121						
正職員従事時間×人数		時間×人	631×4	631×4	692×4						
正職員以外の人件費		千円	4,016	4,016	4,089						
その他費用C		千円	222	222	234						
トータルコストA+B+C		千円	16,491	26,411	42,414						
単位あたりコスト		千円/箇所	86	138	221						
(トータルコスト)/(6)の対象指標)		千円/基	2,061	1,761	42,414						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580308 埋蔵文化財保存事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和53年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 昭和53年に中部電力変電所用地内の埋蔵文化財の発掘調査が行なわれ、以来、埋蔵文化財の保存に関わる事務事業として開始された。	従来、国及び県等が行う開発事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査が主体であったが、今後は民間事業者の開発等に伴う発掘調査が見込まれる。 小規模な開発事業（個人が行う専用住宅等建設など）地内の埋蔵文化財の記録保存のための諸調査の取り組みは、埋蔵文化財の破壊と消滅を防止することに結びつくものである。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し記録保存事業が増大している。 変化している 内容	

3 評価（SEE）	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	文化財保護法（第99条）	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく →	理由	文化財保護法、愛知県教育委員会事務処理特例条例に基づき市の役割と事務の範囲が定められている。	
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容		
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由 又は 内容	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない	理由 又は 内容	開発事業に伴い発掘調査し記録保存が必要な場合は、開発事業者と協議調整して進めており、現状の水準を維持する。
	効率性	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある → ない	内容	
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある → ない	内容	
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580310	文化財資料購入事業		主管課名	教育行政課					
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	林 久義				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化財の保存と活用								
(1)事業の概要											
郷土の歴史と文化に関わりの深い文化財資料を購入し、その散逸と消滅を防止する。併せて、資料館の収蔵資料を拡充しながら、これを展示会等を通して一般に公開する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
					名 称		単 位				
					評価、諮問等の審査手続き資料の作成件数		点				
					文化財資料の購入手続き点数		点				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		30年度は文化財資料の購入はなかった。									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
市にゆかりのある収蔵した文化財資料 市にゆかりのある購入した文化財資料					名 称		単 位				
					市にゆかりのある収蔵した文化財資料の数		点				
					文化財資料の購入点数		点				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
文化財資料として購入し、その散逸と消滅を防止する。 展示・研究等に利用する。					名 称		単 位				
					文化財資料の購入点数(累計)		点				
					展示・研究等に利用した購入文化財資料の点数		点				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
伝統文化を保護保存し次代に継承する					名 称		単 位				
					文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合		%				
					文化・芸術の振興に満足した人の割合		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		点	2	0	1						
		点	2	0	2						
(6)の対象指標		点	29,167	29,201	29,250						
		点	2	0	2						
(7)の成果指標		点	115	115	117						
		点	0	0	10						
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64						
		%	71	71	71						
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	07
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	314	0	317						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	314	0	317						
人件費B		千円	259	245	245						
正職員従事時間×人数		時間×人	75×1	75×1	75×1						
正職員以外の人件費		千円									
その他費用C		千円									
トータルコストA+B+C		千円	573	245	562						
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 点	0	0	0						
		千円/ 点	287		281						
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580310文化財資料購入事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和57年度 から	文化財保護委員の意見としても特に価格の高い伊豆原麻谷の優品を収蔵すべきと指摘されている。みよし市に関わりのある文化財資料がいつ世に出てくるのか分からないため、予め備えておく必要がある。 また、みよし市にゆかりのある文化財の散逸を防止し、資料館が収蔵する文化財(資料)を拡充するため、継続的な購入が必要である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
昭和57年の資料館の開館を契機に郷土出身の画家の伊豆原麻谷の作品を主体に文化財資料の収集を開始している。		
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？	変化していない	変化し 世代交代、社会事情の変化に伴い文化財、伝統文化への関心が鈍化している。

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	根拠法令	文化財保護法(第3条)、みよし市文化財保護条例(18条)他	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	この事務を行う根拠又は理由 博物館類似施設の資料館として、郷土にゆかりの深い文化財資料を収集しその散逸と消滅を防止する。	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容	みよし市ゆかりのある文化財資料の購入にあたり、厳選して購入手続きを進めており、現状の水準を維持する。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容		
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580311	資料館施設管理事業			主管課名	教育行政課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	林 久義				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	文化財の保存と活用								
(1)事業の概要											
来館者の利便向上と館蔵資料の保護保全、適正な施設管理を図るため、老朽化した施設の整備・機器を整備充実する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
					名 称		単位				
					設備機器保守点検及び管理に関わる業務件数		件				
					開館日数		日				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		施設設備機器保守点検に関わる業務・・・4業務(委託契約、業務監理、委託料支払い、完了確認) 施設管理に関わる業務・・・5業務(委託契約、修繕工事、業務監理、委託料支払い、完了確認)									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
資料館(本館・木造棟・収蔵庫) 市民					その指標		名 称		単位		
							資料館の面積		㎡		
							人口		人		
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
展示会等を見学するために住民の皆さんに来館してもらう。					その指標		名 称		単位		
							入館者数		人		
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
伝統文化を保護保存し次代に継承する。					その指標		名 称		単位		
							文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合		%		
							文化・芸術の振興に満足した人の割合		%		
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		件	8	8	8						
		日	304	306	307						
(6)の対象指標		㎡	1,824	1,824	1,824						
		人	60,860	61,070	61,153						
(7)の成果指標		人	6,785	3,549	6,900						
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64						
		%	71	71	71						
(10)予算費目	会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	07
(11)コスト	年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
事業費(決算又は予算額)	単位	5,820	4,816	10,585							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	6	6	3						
	一般財源	千円	5,814	4,810	10,582						
人件費 B	千円	5,363	5,095	5,287							
	正職員従事時間×人数	時間×人	300×5	300×5	270×6						
	正職員以外の人件費	千円	200	200							
その他費用 C	千円	264	264	70							
トータルコスト A+B+C	千円	11,447	10,175	15,942							
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)	千円/ ㎡	6	6	9							
	千円/ 人	0	0	0							
	千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580311 資料館施設管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和57年度 から	資料館は昭和57年11月に開館し36年が経過しており、施設設備の老朽化が進み、利用者の利便向上を図るため、適宜設備機器の補修と拡充を継続し、施設環境の維持保全を行っている。資料館の適正な維持管理を図る必要がある。 資料館利用者から資料館の位置が分かりにくいという苦情が多く寄せられているため、道路看板等の設置要望が出されている。 資料館の位置が分かりにくい、また、エレベータがないために足の不自由な利用者等は、2階で開催している企画・特別展を見ることができない。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？	
昭和57年4月、資料館の開館とともに開始した。		
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？		
変化していない	変化し	開館以来、館内外の大規模な改修をしていないため、老朽化が進行している。

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	根拠法令	文化財保護法、みよし市立歴史民俗資料館設置条例
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	この事務を行う根拠又は理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容	市役所周辺の施設を統合すれば、利用者の利便がよくなり、入館者の増になる。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容	市役所周辺の施設を統合すれば、維持管理費の削減ができる。
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容	市役所周辺の施設を統合すれば、維持管理業務をまとめることができ、人件費の削減につながる。
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 580312 資料館展示事業		主管課名 教育行政課									
	この事務事業の位置		課長名 林 久義									
	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし										
	施策	文化・芸術に親しみ、育むまち										
基本事業		文化財の保存と活用										
(1) 事業の概要												
広く市民に市の歴史や文化を深めてもらうため、平成29年4月からリ ニューアルオープンした常設展示に加えて、開館以来、寄贈、寄託 及び購入により収集した資料館の収蔵資料及び他機関の所蔵資料等 を活用して、特別展及び企画展を開催する。			(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)									
			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>展示会の開催回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>展示会の開催日数</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	展示会の開催回数	回	展示会の開催日数	日	その指標	
名 称	単 位											
展示会の開催回数	回											
展示会の開催日数	日											
その指標												
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			展示企画設置に関わる業務委託事務、展示資料調査と出展資料のとりまとめ 展示会(企画展・特別展)年4回開催 春季企画展「猿投古陶×陶芸 - 古代やきもの作りの「復元」と「継承」 ・(4/28~6/24) 夏季企画展「色からみたみよしのやきもの」(7/21~9/17) 秋季特別展「のぞいてみよ う!世界の民俗仮面 - 不二真直民俗仮面コレクション展 - 」(11/3~12/9) 冬季企画展「第37回ひな人形展 - 昭和から平成にかけてのひな人形たち - 」(2/1~3/3)									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	展示会の内容は、毎回変更している。									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)									
市民			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	人口	人	その指標			
名 称	単 位											
人口	人											
その指標												
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)									
市民に学習の機会を提供し、郷土の歴史、伝統、文化に関心を深めてもらう。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>展示会の開催期間中の入館者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>展示会の展示資料数</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	展示会の開催期間中の入館者数	人	展示会の展示資料数	点	その指標	
名 称	単 位											
展示会の開催期間中の入館者数	人											
展示会の展示資料数	点											
その指標												
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)									
伝統文化を保護保存し次代に継承する。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>文化・芸術の振興に満足した人の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合	%	文化・芸術の振興に満足した人の割合	%	その指標	
名 称	単 位											
文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合	%											
文化・芸術の振興に満足した人の割合	%											
その指標												
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
(5)の活動指標		回	4	4	4							
		日	207	160	200							
(6)の対象指標		人	60,860	61,070	61,153							
(7)の成果指標		人	6,214	3,052	6,400							
		点	4,226	464	400							
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64							
		%	71	71	71							
(10) 予算費目		会計	01 一般会計		款 10 項 05 目 07							
(11) コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
事業費(決算又は予算額)		単位	4,136	2,971	5,359							
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0							
		県支出金	千円	0	0							
		地方債	千円	0	0							
		その他	千円	206	148	185						
		一般財源	千円	3,930	2,823	5,174						
人件費 B		千円	8,935	8,573	4,679							
正職員従事時間×人数		時間×人	506 × 4	506 × 4	250 × 5							
正職員以外の人件費		千円	1,968	1,968	600							
その他費用 C		千円	490	490	166							
トータルコスト A+B+C		千円	13,561	12,034	10,204							
単位あたりコスト		千円/ 人	0	0	0							
(トータルコスト		千円/										
/(6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580312 資料館展示事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和57年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  郷土を知り、郷土を愛する心を培う機会を提供するため、展示事業を継続して実施する必要がある。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  昭和57年4月、資料館の開館を契機に開始しており、当時から収集された歴史、民俗等に関わる各種資料を展示紹介した。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し開館以来、館内の内外装の改修をしていない 変化している 変化した内容ため、老朽化が進行している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 文化財保護法、みよし市立民俗資料館設置条例 この事務を行う根拠又は理由			
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	ポスター・チラシ配布等広報活動を検討する。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名 No. 580313 資料館資料整理事業		主管課名 教育行政課												
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 林 久義										
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち												
		基本事業	文化財の保存と活用												
	(1)事業の概要														
	未整理の古文書群、猿投窯出土遺物群等の整理を行い、町誌編さん、新たな郷土の歴史の調査研究、資料館展示事業等に活用する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)											
	対象資料 黒笹村、高嶺文書など未整理の古文書群約5万点、猿投窯黒笹地区出土遺物群他(コンテナ約2,000箱)			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>古文書の整理件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>遺物コンテナ及び民俗資料の整理件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>マイクロフィルム撮影本数</td> <td>本</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単位	古文書の整理件数	件	遺物コンテナ及び民俗資料の整理件数	件	マイクロフィルム撮影本数	本	その指標	
	名 称	単位													
	古文書の整理件数	件													
	遺物コンテナ及び民俗資料の整理件数	件													
マイクロフィルム撮影本数	本														
その指標															
整理内容 整理確認・目録化(データ入力)・マイクロフィルム撮影															
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		古文書等整理、古文書マイクロフィルム撮影業務・埋蔵文化財整理業務委託・稲垣氏寄贈資料整理業務委託(4業務) 設計書作成、委託契約、業務の施行監理 出来高検査、委託料の支払い 業務成果品の保存管理													
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容													
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)													
資料館で収蔵する古文書 資料館で収蔵する出土遺物及び民俗資料 資料の状態が著しく悪い古文書等の収蔵資料		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>古文書の数</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>遺物コンテナ及び民俗資料の数</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>データ化が必要な収蔵資料の数</td> <td>点</td> </tr> </table>			名 称	単位	古文書の数	点	遺物コンテナ及び民俗資料の数	点	データ化が必要な収蔵資料の数	点			
名 称	単位														
古文書の数	点														
遺物コンテナ及び民俗資料の数	点														
データ化が必要な収蔵資料の数	点														
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)													
古文書等を選別し目録及び台帳を整理する。 出土遺物及び民俗資料を選別し目録及び台帳を整理する。 データ化し保管管理する。		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>整理し把握した市内所在古文書数(累計)</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>整理した遺物コンテナ、民俗資料の数(累計)</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td>データ化した古文書等の数(累計)</td> <td>点</td> </tr> </table>			名 称	単位	整理し把握した市内所在古文書数(累計)	点	整理した遺物コンテナ、民俗資料の数(累計)	点	データ化した古文書等の数(累計)	点			
名 称	単位														
整理し把握した市内所在古文書数(累計)	点														
整理した遺物コンテナ、民俗資料の数(累計)	点														
データ化した古文書等の数(累計)	点														
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)													
伝統文化を保護保存し次代に継承する。		<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>文化・芸術の振興に満足と答えた人の割合</td> <td>%</td> </tr> </table>			名 称	単位	文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合	%	文化・芸術の振興に満足と答えた人の割合	%					
名 称	単位														
文化・芸術の振興が重要であると答えた人の割合	%														
文化・芸術の振興に満足と答えた人の割合	%														
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標															
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値										
(5)の活動指標		件	1,000	1,000	1,000										
		件	51	120	120										
		本	10	10	10										
(6)の対象指標		点	87,000	87,000	87,000										
		点	64,735	6,884	6,984										
		点	46,193	45,693	45,193										
(7)の成果指標		点	34,330	34,430	34,530										
		点	64,735	6,717	6,817										
		点	40,608	41,607	42,607										
(8)の結果の成果指標		%	64	64	64										
		%	71	71	71										
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	07				
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値										
事業費(決算又は予算額)		単位	7,149	7,487	9,271										
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0										
	県支出金	千円	0	0	0										
	地方債	千円	0	0	0										
	その他	千円	0	0	0										
	一般財源	千円	7,149	7,487	9,271										
人件費B		千円	3,483	3,393	5,263										
正職員従事時間×人数		時間×人	166×3	166×3	210×5										
正職員以外の人件費		千円	1,768	1,768	1,836										
その他費用C		千円	120	120	28										
トータルコストA+B+C		千円	10,752	11,000	14,562										
単位あたりコスト		千円/点	0	0	0										
(トータルコスト		千円/点	0	2	2										
/(6)の対象指標)		千円/点	0	0	0										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580313 資料館資料整理事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成14年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 寄託又は寄贈された古文書等の資料は、袋詰めにした状態で保管管理していたが、新編三好町誌編さんに活用するため開始した。	未整理状態にある古文書及び遺物は、小中学校の教材、新たな郷土の歴史に関わる調査、研究、資料館展示事業に活用することができない。他の博物館からの借用依頼や資料館調査に対応できないため、事業の継続が必要である。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 文化財保護法、みよし市立民俗資料館設置条例 この事務を行う根拠又は理由 寄贈資料、寄託資料及び購入資料は、市民共有の歴史的な財産であり、これらの整理と活用は、資料館の役割である。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容 資料館の収蔵資料を整理保存する事業であり、専門業者への業務委託、職員の増員により可能な限り事業の遂行を早める。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	



様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580314 石川家住宅管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成23年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  建物の雰囲気を変えずに家全体を資料館として活用し、図書や所蔵品を公開することが石川恒夫氏の希望であった。	一部老朽化した部分があるので、市指定文化財の手続きを踏まえて景観を考慮しながら、修繕していく必要がある。 また、公開を維持するためにも利用者数を増加する工夫が必要である。そのためには単なる市指定文化財を公開する施設から、一步踏み込んで、昔の暮らしや遊びを体験できたり、みよし市周辺の歴史などを幼児から高齢の方までそれぞれに楽しめる講座及び企画を年間を通して行う。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	変化した内容

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	文化財保護法、みよし市立歴史民俗資料館設置条例 寄贈資料、寄託資料及び購入資料は、市民共有の歴史的な財産であり、これらの整理と活用は、資料館の役割である。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	資料館の収蔵資料を整理保存する事業であり、専門業者への業務委託、職員の増員により可能な限り事業の遂行を早める。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580401	図書、逐次刊行物（新聞・雑誌等）等整備事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	図書館の整備								
	(1)事業の概要										
	多様化する市民ニーズに対応できる情報の提供と生涯学習時代の到来に則した計画的な図書館資料の整備を行う。つき、計画的な蔵書更新の権利をみだすため、限られた資料費でいかに新刊と定番・必須図書とのバランスをとりながら、複数年度に渡り、継続的に資料整備を行う。また、第二次みやし市子ども読書活動推進計画に基づき、学校、学校図書館、児童・生徒向けの資料を整備する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						図書等購入冊数(中央)		冊			
						除籍図書冊数		冊			
						蔵書冊数(全館)		冊			
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		利用者のニーズに応え、最新の文芸書や、注目されている分野、新たに発生した事件に関する図書を購入した。また、既に登録した図書・雑誌などについても、配置場所(正しい位置にあるか、見やすく取り出しやすいか、など)や資料状態(汚破損の有無)の確認を行い、常に館内奉任に対応できる状態にした。									
31年度計画	前年と同様 変更あり	▼ 変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
購入図書 リクエスト図書(新規購入・予約・他館借受)					名 称		単 位				
					購入図書(選定・リクエスト)		冊				
					リクエスト図書受付数(本館・サンネット)		冊				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
多様な市民ニーズに応えられる蔵書構成ができるようにする。 図書を充実させ、利用者に満足してもらう。					名 称		単 位				
					入館者数(実数)/人口(中央)		%				
					図書利用者/入館者数(中央)		%				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
利用しやすい図書館サービスを充実し、教養や知識を得てもらう。					名 称		単 位				
					市民1人当たりの図書利用冊数		冊				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の 活動指標		冊	11,171	18,277	18,350						
		冊	1,576	585	1,000						
		冊	257,630	280,032	297,382						
(6)の 対象指標		冊	11,171	18,277	18,350						
		冊	21,489	23,842	25,000						
(7)の 成果指標		%	424.4	433	472.6						
		%	43.5	46.5	45						
(8)の結果の 成果指標		冊	8.4	8.9	10						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	04
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	30,796	41,257	41,866						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	30	0	0						
	一般財源	千円	30,766	41,257	41,866						
人件費 B		千円	2,326	1,729	3,442						
正職員従事時間×人数		時間×人	200×3	225×2	325×3						
正職員以外の人件費		千円	260	260	260						
その他費用 C		千円	77	90	90						
トータルコスト A+B+C		千円	33,199	43,076	45,398						
単位あたりコスト		千円/冊	3	2	2						
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/冊	2	2	2						

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580401 図書、逐次刊行物（新聞・雑誌等）等整備事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和53年4月 図書館開館当初 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  図書館法の基本理念に基づく。開館当初からの方針による。	第三次みよし市子ども読書活動推進計画の達成のために学校支援用図書の整備が必要である。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し利用者の図書に対するニーズは増加・多様化 変化している 変化し内容しつづけている。	

3 評価（SEE） 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →  自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 図書館法第1条 この事務を行う根拠又は理由 図書館利用者の増加のため。
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (D O)	事務事業名	No. 580402	図書館奉仕(図書の出借等)事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	図書館の整備								
(1)事業の概要											
利用者のニーズに応え、図書の貸出・返却を行い、また希望する情報を得るための補助、案内を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
図書館奉仕 カウンター業務(貸出返却、閲覧) 図書督促業務、文献複写、図書配架維持管理業務、 視聴覚資料管理業務、レファレンスサービス(読書相談)					名 称			単 位			
					貸出の総数			冊			
					入館者数			人			
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)					カウンター業務(貸出返却、閲覧)・新聞雑誌受入業務・図書督促業務・文献複写・インターネットサービス・図書配架維持管理業務・印刷物等館内掲示業務・視聴覚資料管理業務・団体貸出業務・レファレンスサービス(読書相談、調査・研究)						
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民					名 称			単 位			
					人口			人			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
利用しやすい図書館サービスの提供を受ける					名 称			単 位			
					読書相談件数			件			
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
利用しやすい図書館サービスを充実することにより、市民に知識や教養を習得してもらう。					名 称			単 位			
					市民1人当たりの図書利用冊数			冊			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		冊	512,023	544,641	520,000						
		人	259,235	264,767	289,000						
(6)の対象指標		人	61,070	61,153	61,604						
		件	2,776	2,257	2,300						
(8)の結果の成果指標		冊	8.4	8.9	10						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	04
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	968	1,956	1,523						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	968	1,956	1,523						
人件費 B		千円	2,326	1,729	3,442						
正職員従事時間×人数		時間×人	200 × 3	225 × 2	325 × 3						
正職員以外の人件費		千円	260	260	260						
その他費用 C		千円	77	204	204						
トータルコストA+B+C		千円	3,371	3,889	5,169						
単位あたりコスト		千円/ 人	0	0	0						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580402 図書館奉仕（図書の貸出等）事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和53年4月 図書館開館当初 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  昭和46年中央公民館図書室オープン	図書館業務に精通した専門職員の配置と育成が求められている。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している → 変化した内容 利用者のニーズが多様化している		

3 評価（SEE） 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務 →	根拠法令	図書館法第3条	
			この事務を行う根拠又は理由	図書館サービス提供のため	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	読書相談、データベースの提供などの図書館サービスをさらに充実させる。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある → ない →	内容		
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある → ない →	内容			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容			

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度 ( 30 年度実施分 ) 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状 (DOC)	事務事業名	No. 580403 読書啓発事業	主管課名	生涯学習課	
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし	課長名	竹谷 富雄
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち		
		基本事業	図書館の整備		
(1)事業の概要					
読書の普及と読書活動を促進する。図書館支援団体の育成を指導。市内小中高校を対象とした読書感想文コンクールの実施。学校における読み聞かせ、学校図書室への支援。		(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)			
		名 称		単位	
		教室開催数(図書館講座)		回	
		児童生徒に感想文を依頼した件数		件	
		その指標			
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		・講座・読書感想文コンクールの実施(平成30年9月)・ボランティア団体の育成(おはなし会実施等) ・子ども一日司書(小学校)平成30年8月1日~4日まで ・職場体験 三好中9/12~14、三好丘中12/5~7、南中11/16~18、北中11/7~9			
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容			
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)		(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)			
教室受講者 児童・生徒		名 称		単位	
		受講者(定員)		人	
		児童・生徒数		人	
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)		(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)			
文学に興味をもってもらう 読書に親しんでもらう		名 称		単位	
		教室参加者		人	
		児童向け図書(絵本・児童書)貸出数(全館)		冊	
(4)結果(上位基本事業の意図)		(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)			
利用しやすい図書館サービスを充実し、教養や知識を習得してもらう		名 称		単位	
		市民1人あたりの図書利用冊数		冊	
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標					
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値
(5)の活動指標		回	25	20	20
		件	7,008	6,840	6,850
(6)の対象指標		人	900	650	650
		人	7,008	6,840	6,850
(7)の成果指標		人	663	533	650
		冊	224,512	228,882	260,000
(8)の結果の成果指標		冊	8.4	8.9	10
(10)予算費目	会計	01 一般会計			款 10 項 05 目 04
(11)コスト	年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値	
事業費(決算又は予算額)	単位	813	1,019	1,063	
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	
	県支出金	千円	0	0	
	地方債	千円	0	0	
	その他	千円	3	3	
	一般財源	千円	810	1,016	
人件費 B	千円	5,938	4,827	3,811	
	正職員従事時間×人数	時間×人	200×3	300×1	100×1
	正職員以外の人件費	千円	3,872	3,848	3,484
その他費用 C	千円	77	0	0	
トータルコスト A+B+C	千円	6,828	5,846	4,874	
単位あたりコスト (トータルコスト / (6)の対象指標)	千円/ 人	8	9	7	
	千円/ 人	1	1	1	
	千円/				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580403 読書啓発事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和53年7月 から	市民の図書館活動への関心、期待は、時代の要請であり、積極的に参加して自分の能力や体験を活かしたいという希望もある。そのためボランティア受入れ態勢、支援環境は十分に整っていない。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  多くの利用者に本に親しんでもらい、読書への関心を高める。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 図書館支援団体の会員の高齢化による人数の減少 変化している 変化し 内容減少	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 図書館法第3条 この事務を行う根拠又は理由	各種講座、読み聞かせなどによる読書活動推進のため。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	各種講座、読み聞かせなどへの市民の参加を促し、読書活動への意識を高める。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	<b>事務事業名</b> No. 580404 図書館友の会活動支援事業		主管課名 生涯学習課												
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 山崎 正勝										
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち												
		基本事業	図書館の整備												
	<b>(1) 事業の概要</b>														
	図書館読書活動を積極的に行うために、図書館友の会に補助金を交付する。 補助率：2分の1 補助上限：95千円 ただし、平成27年度末に図書館友の会が解散したため、平成28年度は実績無し			<b>(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)</b>											
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </tbody> </table>		名称	単位	活動回数	回					その指標	
	名称	単位													
	活動回数	回													
その指標															
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会(年3回)</li> <li>・文学散歩・手作り絵本展・古本バザー・おはなし会(定例会・かるた会・クリスマス会)</li> <li>・ボランティア活動(特別整理期間に清掃、本の整理等協力)</li> <li>・読み聞かせなどの事業の実施に対し補助金を交付し支援する。</li> <li>・おはなしふれあいフェスティバル開催。</li> </ul>												
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容													
<b>(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)</b>			<b>(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)</b>												
図書館友の会加入団体			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>会員数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名称	単位	団体数	団体	会員数	人					
名称	単位														
団体数	団体														
会員数	人														
<b>(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)</b>			<b>(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)</b>												
図書館事業に参加してもらう 団体が活発に活動してもらう			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>図書館友の会の活動へ参加した延べ人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>団体活動人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名称	単位	図書館友の会の活動へ参加した延べ人数	人	団体活動人数	人					
名称	単位														
図書館友の会の活動へ参加した延べ人数	人														
団体活動人数	人														
<b>(4) 結果(上位基本事業の意図)</b>			<b>(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)</b>												
利用しやすい図書館サービスを充実し、教養や知識を習得してもらう。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民1人当たりの図書利用冊数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名称	単位	市民1人当たりの図書利用冊数	人							
名称	単位														
市民1人当たりの図書利用冊数	人														
<b>(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標</b>															
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値										
(5)の活動指標		回													
(6)の対象指標		団体													
		人													
(7)の成果指標		人													
		人													
(8)の結果の成果指標		人													
<b>(10) 予算費目</b>		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	04				
<b>(11) コスト</b>		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値										
事業費(決算又は予算額)		単位	0	0	0										
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0										
	県支出金	千円	0	0	0										
	地方債	千円	0	0	0										
	その他	千円	0	0	0										
	一般財源	千円	0	0	0										
人件費 B		千円	0	0	0										
正職員従事時間×人数		時間×人	×	×	×										
正職員以外の人件費		千円													
その他費用 C		千円													
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0										
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 団体													
		千円/ 人													
		千円/													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580404 図書館友の会活動支援事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和53年7月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  多くの利用者に本に親しんでもらい、知る権利の充足を図るため開始した。	市民の図書館活動への関心、期待は、時代の要請であり、積極的に参加して自分の能力や体験を活かしたいという希望もある。そのためボランティア受入れ態勢環境は十分に整っていない。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し人口は開設当初の予想より上昇をしており、変化している 内容 住民の図書館活動への関心、期待が大きい。		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市図書館団体育成事業補助金交付基準、図書館法 図書館法第3条に基づき、団体の支援育成のため、みよし市図書館団体育成事業補助金交付基準を定め、支援に努めている		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	市民にPRを行い、講座・研修などを開催し、友の会の活動に参加できるようにする。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 580405	図書館電算事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	図書館の整備								
(1)事業の概要											
蔵書管理、貸出業務、各種統計等の図書館業務を行う。また、インターネットで蔵書データベースを公開し、ネットワークを活用した検索予約環境の提供を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
					名 称		単 位				
					中央図書館入館者数		人				
					図書館インターネット利用者数		人				
					インターネット蔵書検索システムアクセス数		件				
					その指標						
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		図書にICチップの装備を進め、雑誌の目次など情報量の増加を図った。 図書館システムの保守。									
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
市民					名 称		単 位				
					人口		人				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
貸出・返却を行う 正確な図書館サービスの提供を行う					名 称		単 位				
					貸出冊数		冊				
					トラブル発生件数(システム障害)		件				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
利用しやすい図書館サービスを充実し、教養や知識を習得してもらう					名 称		単 位				
					市民1人あたりの図書利用冊数		冊				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		人	259,235	264,767	289,000						
		人	4,915	4,053	4,100						
		件	857,563	873,563	1,107,000						
(6)の対象指標		人	61,070	61,153	61,604						
(7)の成果指標		冊	512,023	544,641	520,000						
		件	0	0	0						
(8)の結果の成果指標		冊	8.4	8.9	10						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	04
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	16,704	17,307	27,824						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
	県支出金	千円	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0						
	その他	千円	0	0	0						
	一般財源	千円	16,704	17,307	27,824						
人件費B		千円	2,326	1,958	1,547						
正職員従事時間×人数		時間×人	200×3	300×2	237×2						
正職員以外の人件費		千円	260	0	0						
その他費用C		千円	77	145	144						
トータルコストA+B+C		千円	19,107	19,410	29,515						
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0						
(トータルコスト		千円/									
/(6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580405 図書館電算事業		
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和62年4月から から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  効率よく正確な図書の管理運用のため	図書館学習交流プラザでの開館にあわせ、インターネット蔵書検索からの予約、貸出期間の延長を開始した。資料情報、利用者情報の適切な管理のため、電算機器の維持管理の重要性が増している。また、マイナンバーの活用について、総務省より図書館利用者カードが事例として提示され、今後の調査研究が必要となっている。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化しインターネット環境の充実と普及、情報を提供するための機器として認識された		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	なし
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく →	理由	
		結びつかない →		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 →	内容	
		できない → 縮小 →		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 →	内容	
		できない → 拡充 → 絞込み →		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい →	理由又は内容	
		多少影響がある →		
	影響はない →			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる →	理由又は内容	公共図書館の相互貸借業務や学校などへの団体貸出についても、インターネット予約を解放することで、利用の増加が見込まれる。	
	できない →			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 →	類似事業名	ある → 内容	
	ない → 庁外事業 →			類似事業との再編の可能性
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある →	内容		
	ない →			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある →	内容		
	ない →			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 →	内容		
	ない → 検討が必要 → 受益者がいない			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 580406	図書館協議会運営事業			主管課名	生涯学習課				
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし			課長名	竹谷 富雄				
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち								
		基本事業	図書館の整備								
	(1)事業の概要										
	図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対し意見を述べる機関（図書館奉仕＝図書館の収集貸出、図書目録整備、読書相談、相互貸借、読書会奨励、参考業務、学校等との協力）					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単 位			
						協議会開催数		回			
						その指標					
	(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)										
協議会（年2回）及び視察研修（多治見市図書館）委員会の構成・・・学識経験者等（4名）、社会教育委員会代表、PTA代表、学校教育課指導主事 計7名											
31年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容							
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
図書館協議会委員					名 称		単 位				
					協議会委員		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
図書館協議会委員を通し、多くの意見をもらう					名 称		単 位				
					意見の数		件				
					意見を取り入れた数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
利用しやすい図書館サービスを充実し、教養や知識を習得してもらう					名 称		単 位				
					市民1人あたりの図書利用冊数		冊				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
(5)の活動指標		回	3	3	3						
(6)の対象指標		人	7	7	8						
(7)の成果指標		件	8	5	5						
		件	4	3	3						
(8)の結果の成果指標		冊	8.4	8.9	10						
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	04
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値						
事業費(決算又は予算額)		単位	168	158	247						
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0					
		県支出金	千円	0	0	0					
		地方債	千円	0	0	0					
		その他	千円	0	0	0					
		一般財源	千円	168	158	247					
人件費 B		千円	2,066	1,958	1,547						
正職員従事時間×人数		時間×人	200 × 3	300 × 2	237 × 2						
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	77	0	0						
トータルコストA+B+C		千円	2,311	2,117	1,794						
単位あたりコスト		千円/ 人	330	302	224						
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580406 図書館協議会運営事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和52年10月19日 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  新図書館の開館に伴い、協議会委員の減少。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  図書館法第14条に設置規定があり、図書館の運営に対する市民の意見を反映するため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 図書館法第14条、15条、16条及びみよし市立図書館設置条例 この事務を行う根拠又は理由 図書館の適切な運営のため		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容 図書館協議会委員の意見等を事業に反映させている。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	

平成31 年度（ 30 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 令和 1 年 11 月 7 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 580407	図書館施設管理事業	主管課名	生涯学習課							
	この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名	山崎 正勝						
		施策	文化・芸術に親しみ、育むまち									
		基本事業	図書館の整備									
	(1)事業の概要											
	図書館施設の維持管理を行い、安全で利用しやすい図書館サービスの提供を行う。				(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
					名称	単位						
					入館者数(中央図書館)	人						
					開館日数(中央図書館)	日						
					その指標							
(30年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		光熱水費の支払い。図書館運営に必要な窓口職員の配置。年に一度の曝書(棚卸し)を行い、図書資料と施設の維持管理。水銀灯修繕、冷却水ポンプ取替修繕、自動火災報知設備修繕、駐車場標識修繕他。										
31年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	図書館学習交流プラザの開館に伴い、図書館学習交流プラザ管理運営事業に平成29年度より統合									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
中央図書館、図書館の占有面積				名称	単位							
				延床面積	m <sup>2</sup>							
				その指標								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)				(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
来館者が快適、安全に利用できる施設にする。				名称	単位							
				図書館施設への苦情件数	人							
				その指標								
(4)結果(上位基本事業の意図)				(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
利用しやすい図書館サービスを充実し、教養や知識を習得してもらう。				名称	単位							
				市民1人あたりの図書利用冊数	冊							
				その指標								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
(5)の活動指標		人										
		日										
(6)の対象指標		m <sup>2</sup>										
(7)の成果指標		人										
(8)の結果の成果指標		冊										
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	10	項	05	目	04	
(11)コスト		年度	29年度実績値	30年度実績値	31年度計画値							
事業費(決算又は予算額)		単位	0	0	0							
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0						
		県支出金	千円	0	0	0						
		地方債	千円	0	0	0						
		その他	千円	0	0	0						
		一般財源	千円	0	0	0						
人件費B		千円	0	0	0							
		正職員従事時間×人数	時間×人	x	x	x						
		正職員以外の人件費	千円									
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	0	0	0							
単位あたりコスト		千円/ m <sup>2</sup>										
(トータルコスト)		千円/										
/(6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 580407 図書館施設管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和53年4月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  複合施設である図書館学習交流プラザに含まれる図書館として、施設全体のイベントや講座などと相乗効果の見込まれる企画、展示を求められている。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  図書館を建設し、図書館事業を開始したため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し平成28年7月2日に図書館学習交流プラザへ移 変化している した内容 転開館した。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 なし この事務を行う根拠又は理由	図書館で適正に管理運営するため。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	図書館学習交流プラザに移転したことによる機能の充実により、利用者の利便性、快適性が向上したため。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	図書館学習交流プラザ管理運営事業 ある ない	図書館学習交流プラザに移転し、1つの施設として管理運営を行う。
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性		事業費の方向性		成果の方向性	

施策主管次長所見欄	施策主管次長意見
1次評価どおり 2次評価を希望	